

決算説明会

取締役 常務執行役員
経営管理部担当、経営戦略部長
平居 義幸

2018年1月30日

2017年度 第3四半期実績 および通期見通し

為替レート	2016年度			2017年度		
	3Q	4Q	下期	3Q	4Q	下期
前提	¥101/US\$ ¥113/€	¥117/US\$ ¥113/€	¥109/US\$ ¥113/€	¥110/US\$ ¥130/€	¥113/US\$ ¥133/€	¥112/US\$ ¥132/€
実績 *期中平均	¥109/US\$ ¥118/€	¥114/US\$ ¥121/€	¥111/US\$ ¥119/€	¥113/US\$ ¥133/€	-	-

2017年度第3四半期 損益概要

- 新規連結効果もあり、大幅増収(新規連結+99億円)
- 各段階で増益確保。構造改革による特別損失消え、最終利益は大幅増益
- 営業利益、最終利益は最高益更新

(億円)	2016年度 1Q-3Q実績	2017年度 1Q-3Q実績	増減
売上高	7,662	7,916	+254
営業利益	615	624	+9
経常利益	637	643	+6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	399	443	+44

2017年度第3四半期 カンパニー別売上高・営業利益

- 高機能P、環境LLは順調に増益(3Q、1-3Qともにカンパニー最高益)。
住宅は荒天影響による施工遅延により減益も、全社で増益確保(1-3Q)

(億円)	2016年度 3Q実績 (10-12月)		2017年度 3Q実績 (10-12月)		増減		2016年度 1Q-3Q実績 (4-12月)		2017年度 1Q-3Q実績 (4-12月)		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P*	901	141	1,001	151	+100	+10	2,668	416	2,856	439	+188	+23
住宅*	1,035	24	1,013	0	▲22	▲25	3,412	196	3,457	178	+45	▲18
環境LL*	587	35	598	41	+11	+6	1,707	67	1,718	89	+11	+22
その他	6	▲20	13	▲23	+7	▲3	19	▲58	41	▲71	+21	▲13
消去又は全社	▲45	▲2	▲51	▲5	▲5	▲3	▲144	▲6	▲156	▲11	▲12	▲5
合計	2,484	179	2,575	164	+91	▲14	7,662	615	7,916	624	+254	+9

*高機能P=高機能プラスチックカンパニー *住宅=住宅カンパニー *環境LL=環境・ライフラインカンパニー

2017年度通期見通し 損益概要

- 新規連結効果もあり、大幅増収見込み(新規連結+181億円)
- 営業利益、経常利益、最終利益とも、計画通り最高益更新の見込み

(億円)	2016年度 実績	2017年度 見通し	増減	2017年度 計画(10月)	差異
売上高	10,658	11,140	+482	11,140	0
営業利益	965	1,020	+55	1,020	0
経常利益	915	1,010	+95	1,010	0
親会社株主に帰属する 当期純利益	609	670	+61	670	0

2017年度通期見通し カンパニー別売上高・営業利益

- 3カンパニーとも増収増益達成見込み。高機能P、環境LLがけん引(ともにカンパニー最高益)
- 住宅は、3Qの荒天影響による施工遅延で下方修正。全社では計画通り
- 全社で研究開発投資を積極化

(億円)	2016年度 実績		2017年度 見通し		増減		2017年度 計画(10月)		差異	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	3,575	545	3,880	590	+305	+45	3,880	590	0	0
住宅	4,850	375	4,975	380	+125	+5	5,000	390	▲25	▲10
環境LL	2,403	128	2,410	150	+7	+22	2,410	150	0	0
その他	27	▲76	60	▲90	+33	▲14	60	▲95	0	+5
消去又は全社	▲198	▲8	▲185	▲10	+13	▲2	▲210	▲15	+25	+5
合計	10,658	965	11,140	1,020	+482	+55	11,140	1,020	0	0

2017年度下期見通し カンパニー別売上高・営業利益

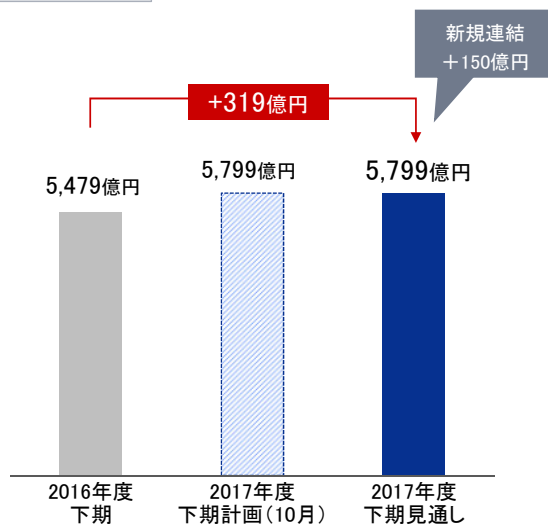
■高機能Pは大幅増益。住宅下方修正も、全社営業利益は計画通り

(億円)	2016年度 下期実績		2017年度 下期見通し		増減		2017年度 下期計画(10月)		差異	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	1,808	270	2,025	302	+217	+32	2,025	302	0	0
住宅	2,473	204	2,531	202	+58	▲2	2,556	212	▲25	▲10
環境LL	1,283	96	1,289	102	+6	+5	1,289	102	0	0
その他	14	▲38	33	▲42	+18	▲4	33	▲47	0	+5
消去又は全社	▲99	▲5	▲79	▲4	+20	+1	▲104	▲9	+25	+5
合計	5,479	528	5,799	560	+319	+32	5,799	560	0	0

2017年度下期見通し 売上高、営業利益増減要因分析

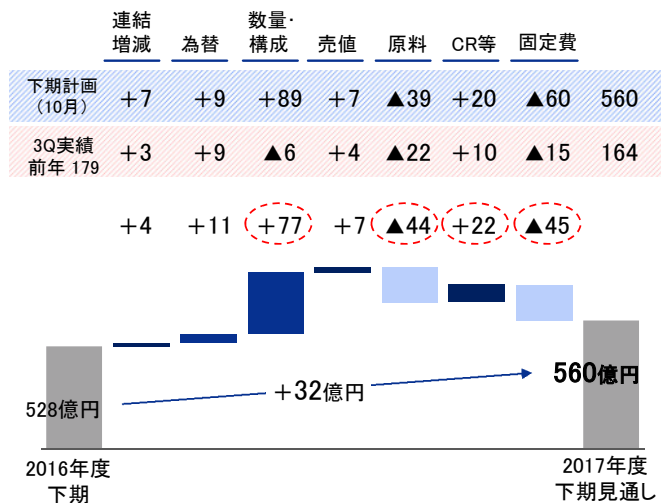
- 高機能Pを中心に、数量・構成大幅増
- 計画比での数量・構成減と原料高をCR・固定費抑制でヘッジ
- 4Qは高機能P・住宅を中心に数量・構成増を見込む

売上高



・新規連結除く実質ベースでは、169億円増収

営業利益増減要因分析

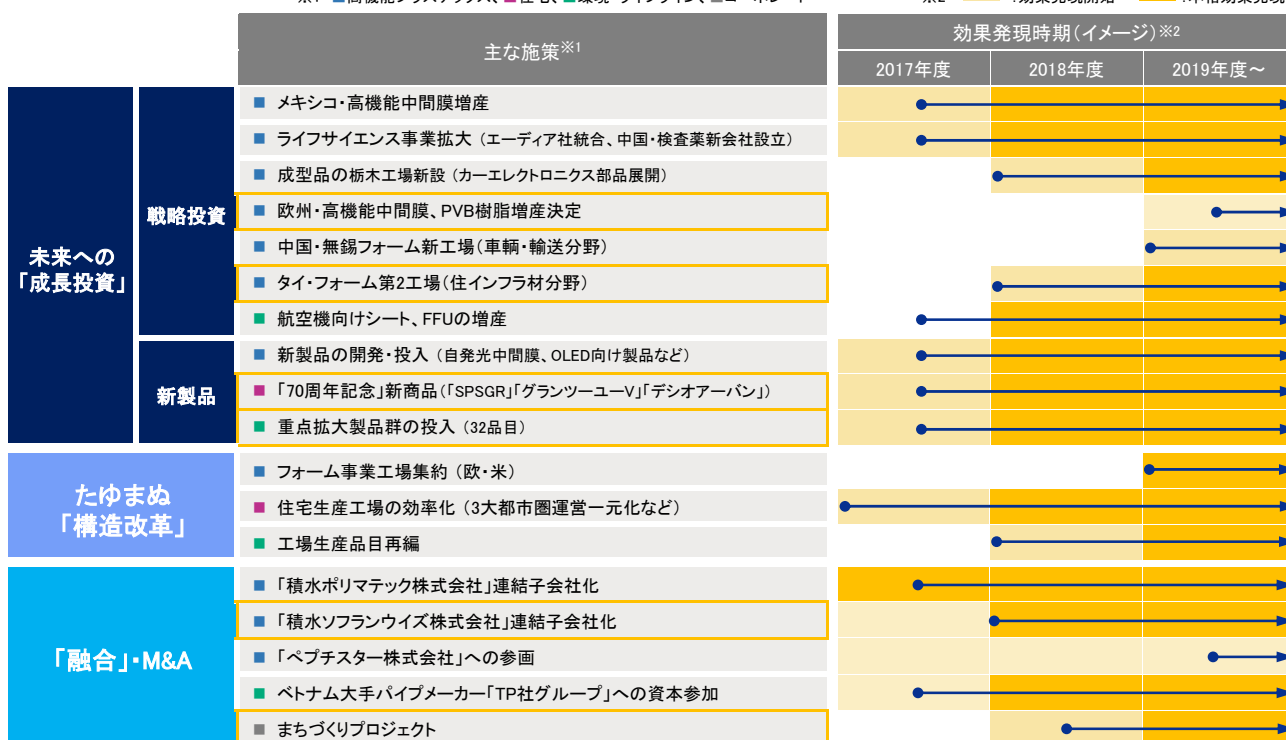


中期経営計画「SHIFT 2019 -Fusion-」の主要施策の進捗

■「成長投資」と「構造改革」ともに順調に進捗。成長加速のための「融合」の取り組みが進む

※1 ■高機能プラスチック、■住宅、■環境・ライフライン、■コーポレート

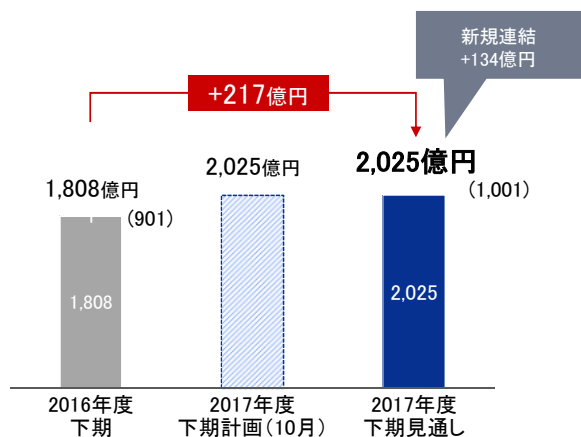
※2 ■効果発現開始 ■本格効果発現



■数量・構成増。想定以上の原料高を、CR・固定費抑制でオフセットし、下期計画達成の見通し

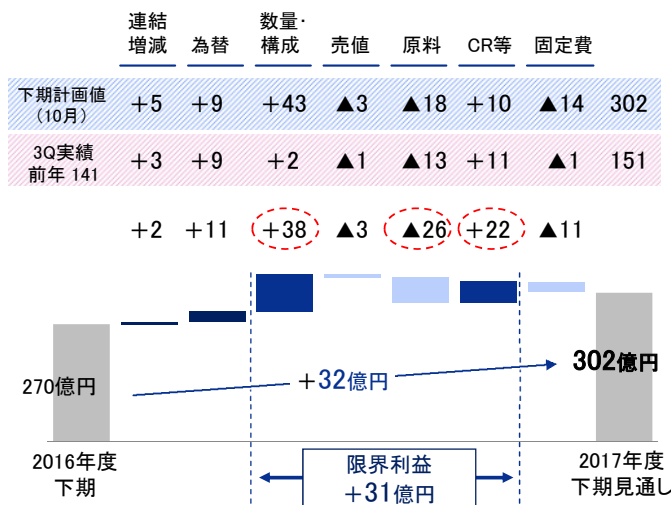
売上高

*カッコ内は3Q実績



・新規連結除く実質ベースでは、83億円の増収

営業利益増減要因分析



■市況悪化によりエレクトロニクス分野が計画未達も、車輻・輸送分野回復によりカバー

戦略4分野の売上高推移・下期概要

*赤字はM&Aによる増分

エレクトロニクス

- 中国スマホ向け需要減速。4Qも3Q並みの需要を見込む
- 大型液晶向け堅調。OLED、実装・半導体分野への展開は順調



住インフラ材

- 塩素化塩ビ樹脂：中東回復傾向、米州は順調に拡大
- 耐火材：不燃ウレタン事業が順調に拡大。積水ソフランウイズ社連結子会社化
- タイで建築向けポリオレフィンフォーム増産決定



車輻・輸送

- 北米は停滞、他エリアは市況安定
- グローバルで高機能品拡販が順調に進む。中間膜メキシコ新ラインは計画通り立ち上がり、欧州増産投資決定
- 放熱材分野への取り組み強化中(積水ポリマテック社とのシナジー)



ライフサイエンス

- 検査事業は国内順調、中国で拡大
- 販売面など、エーディア社との統合シナジーが順調に発現



住宅カンパニー 下期業績見通し

住宅

■ 3Qの荒天影響による施工遅延により、下期営業利益計画を下方修正

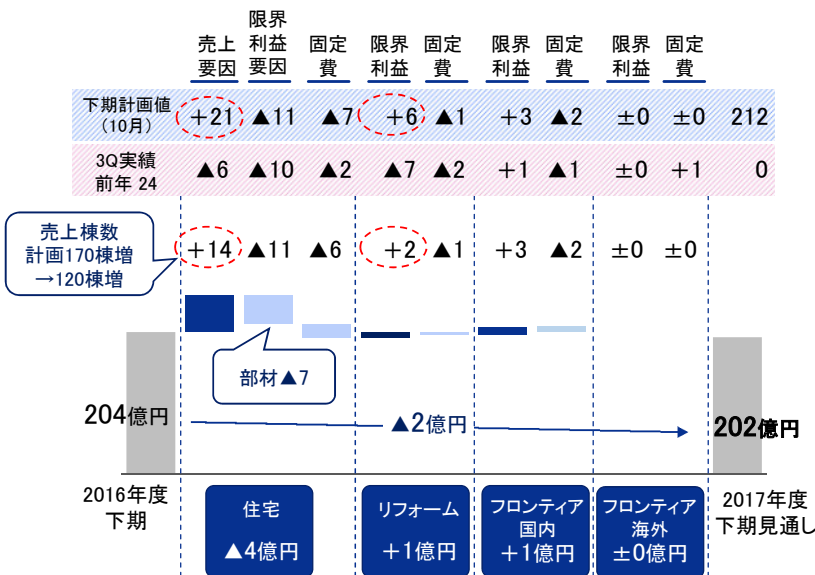
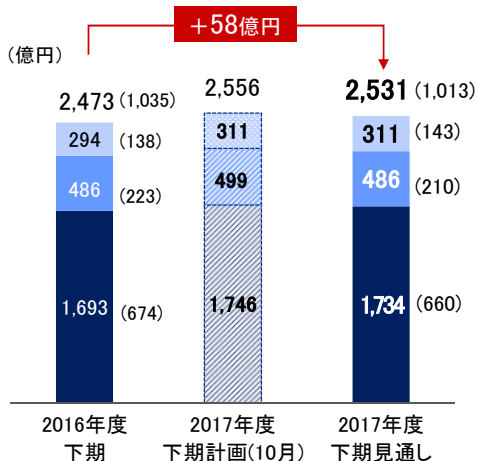
- 9~10月度の荒天影響受け、住宅・リフォームとも施工が後ろ倒し
- 住宅：4Qを中心に売上棟数増。期末の施工体制は整う
- リフォーム：3Q受注に占める戦略商材構成比増により、4Qは粗利率改善の見通し

事業別売上高

*カッコ内は3Q実績

営業利益増減要因分析

■住宅 ■リフォーム ■フロンティア国内、海外



住宅カンパニー 受注状況

住宅

■ 下期受注獲得施策の効果本格発現により、4Q計画を達成し、2018年度の売上平準化を図る

3Q総括等

■ 計画未達も、受注回復基調を維持

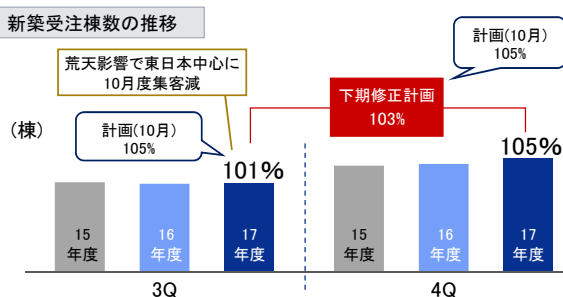
- 木質系を中心に戸建は伸長(102%)
- 分譲は計画通り大幅伸長(120%)

■ 集合住宅は大幅減(90%)

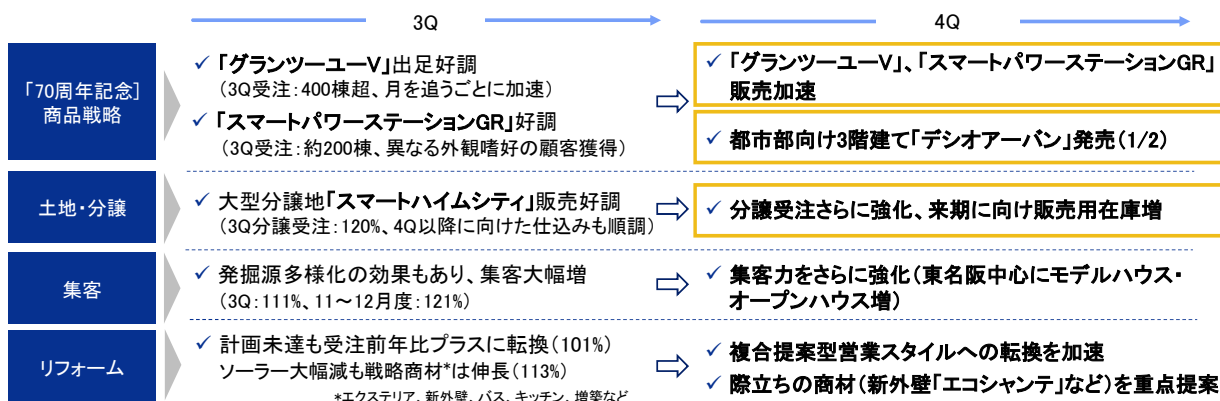
*%は何れも前年同期比

➤ 4Qの市場基調は、3Qから大きく変わらない見通し

下期受注修正計画



下期受注獲得施策の進捗



構造的需減に備えた体制整備

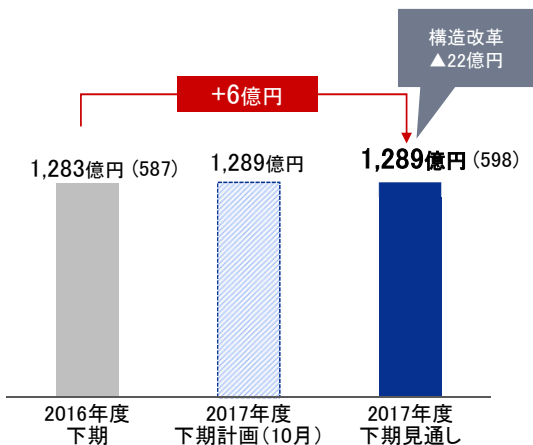
■各施策とも順調に進捗し、下期計画達成の見通し

- 成長戦略: 首都圏インフラ関連需要など背景に、重点拡大製品*売上拡大
- 基盤強化: 引き続きスプレッド確保に努める。生産能力最適化を推進
- 海外戦略: 4Qから航空機向けシートの需要回復。増産投資(シート、FFU)進捗

*重点拡大製品:
高付加価値、かつ市場成長・
代替が見込める製品

売上高

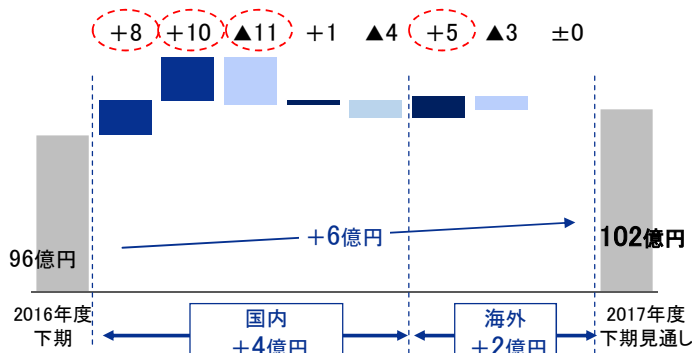
*カッコ内は3Q実績



・構造改革影響除く実質ベースでは、28億円増収

営業利益増減要因分析

	数量・ 構成	売値	原料	CR等	固定費	限界 利益	固定費	為替	
下期計画値 (10月)	+7	+10	▲11	+5	▲6	+5	▲4	±0	102
3Q実績 前年 35	+4	+5	▲5	±0	+2	+2	▲2	±0	41



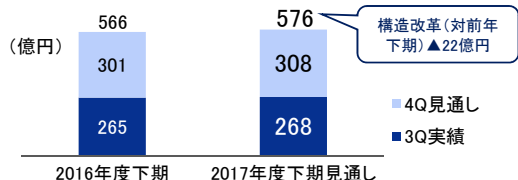
■3分野ともほぼ計画通り進捗

■戦略投資、新製品投入とも順調に進捗。製品ミックス改善も進む

戦略3分野の売上高推移と進捗状況

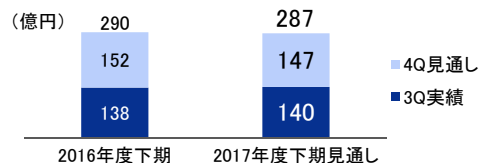
配管・インフラ

- 国内で管路更生(SPR工法)の採用拡大
- TP社グループへの出資完了。来期よりASEANへ本格展開



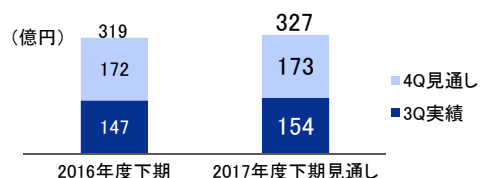
建築・住環境

- 新製品投入が進む(意匠性雨といなど)
- 重点拡大製品群の供給能力を拡大(機能性畳など)



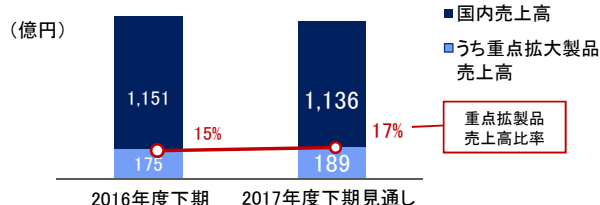
機能材料

- シート: 航空機向け納入時期ズレも、他領域開拓が進捗
- FFU: 海外需要拡大を背景に、ほぼ計画通り進捗



重点拡大製品売上高

- 順調に拡大し、下期は14億円の増分獲得見通し
- 新製品投入は、ほぼ計画通り進捗(下期14品目投入見通し)



2017年度第3四半期 決算内容

連結対象会社数と増減影響

連結対象会社数

	2017年3月末	2017年12月末	増減
連結会社	143社	152社	増加 17社*1 減少 8社*2
持分法会社	8社	8社	増加 0社 減少 0社

*1 エナックス、積水ポリマテック、積水ソフランウイズ等

*2 セキスイハイム不動産3社を1社に、セキスイハイム工業4社を1社に統合を含む

連結会社増減による影響額

	2017年度1Q-3Q	増減
売上高	+24億円	積水フィルム*3 日本ノーディッグテクノロジー*4
営業利益	+7億円	積水可耐特(河北)環境科技*4 ポリマテック・ジャパン等*5

*3 2016年度第2四半期より連結除外

*4 2016年度第4四半期より連結除外

*5 2017年度第2四半期より新規連結

損益概要

(億円)	2016年度 1Q-3Q	2017年度 1Q-3Q	増減	
売上高	7,662	7,916	+254	
売上総利益	2,539	2,582	+43	
売上総利益率	33.1%	32.6%	▲0.5%	
販売費および一般管理費	1,924	1,958	+34	
営業利益	615	624	+9	
持分法投資損益	17	13	▲4	
その他営業外損益	5	6	0	
経常利益	637	643	+6	
特別利益	69	25	▲44	前年投資有価証券 売却益有り
特別損失	110	12	▲99	前年投資有価証券 評価損、構造改革 影響有り
税引前利益	596	656	+60	
法人税等	182	185	+3	
非支配株主に帰属する四半期純利益(累計)	14	28	+14	
親会社株主に帰属する四半期純利益(累計)	399	443	+44	
為替レート (期中平均)	米ドル ユーロ	107円 118円	112円 129円	

貸借対照表 -資産-

(億円)	2017年 3月末	2017年 12月末	増減	
現金及び預金	1,099	956	▲143	
売上債権	1,641	1,771	+130	
棚卸資産	1,536	1,858	+323	住宅仕掛品・ 土地増
その他流動資産	386	519	+133	
有形固定資産	2,618	2,779	+161	設備投資・ M&A
無形固定資産	396	531	+135	
投資有価証券	1,569	1,804	+234	購入・出資、 時価評価等
投資その他の資産	193	184	▲8	
資産合計	9,436	10,402	+966	連結増減 ▶ +274 億円 為替影響 ▶ +133 億円 実質: +559 億円

貸借対照表 -負債・純資産-

(億円)	2017年 3月末	2017年 12月末	増減	
無利子負債	3,294	3,452	+158	
有利子負債	437	838	+401	
負債合計	3,731	4,290	+559	
資本金等	2,092	2,092	0	
利益剰余金	3,410	3,550	+140	当期純利益 ▶ 443 億円
自己株式	▲410	▲400	+10	配当金支払 ▶ ▲181 億円 自己株式消却 ▶ ▲129 億円
有価証券評価差額金	395	518	+123	取得 ▶ ▲133 億円 消却 ▶ +129 億円
非支配株主持分	208	256	+48	
その他純資産	11	97	+86	
純資産合計	5,705	6,113	+407	為替換算調整勘定 ▶ +99 億円
負債・純資産合計	9,436	10,402	+966	

連結キャッシュ・フロー

(億円)	2016年度1Q-3Q	2017年度1Q-3Q	
営業活動によるキャッシュ・フロー	590	390	運転資金、法人税支払増等
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲148	▲433	投資有価証券取得等
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲376	56	
現金及び現金同等物の増減額	62	37	
現金及び現金同等物の期末残高	733	942	
フリーキャッシュ・フロー ＝営業活動CF＋投資活動CF－配当支払	282	▲232	

減価償却費・資本的支出

(億円)	2016年度 1Q-3Q	2017年度 1Q-3Q	増減	2016年度 通期	2017年度 通期見通し	増減
減価償却費	257	268	+11	348	370	+22
資本的支出	302	370	+68	439	560	+121

2017年度通期見通し

(億円)	2016年度	2017年度 見通し	増減	2017年度 計画(10月)
売上高	10,658	11,140	+482	11,140
営業利益	965	1,020	+55	1,020
経常利益	915	1,010	+95	1,010
親会社株主に帰属する 当期純利益	609	670	+61	670
配当 (円/株)	35*	38*	+3	38*

*うち各1円は創立70周年記念配当

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうることを、ご承知おきください。

* 本資料の億円表記の数値に関しては、億円未満を四捨五入で表示しています。

住宅カンパニー実績・計画について

1. 住宅事業の主要データ

	2017年度				2016年度				2015年度
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	通期
連結									
売上高(億円)	2,444	1,013	2,531	4,975	2,377	1,035	2,473	4,850	4,734
住宅	1,673	660	1,734	3,407	1,614	674	1,693	3,307	3,185
リフォーム	474	210	486	960	483	223	486	969	1,004
フロンティア国内	287	139	302	589	272	133	283	555	518
不動産	239	117	252	491	227	112	236	463	428
住生活サービス	47	22	51	98	44	21	47	92	90
海外	10	4	9	19	8	4	10	19	27
その他									
1.販売戸数(戸)	6,850	2,380	7,140	13,990	6,620	2,470	7,000	13,620	13,380
戸建て	4,920	1,950	5,050	9,970	4,740	2,030	4,820	9,560	9,410
ハイム	4,180	1,590	4,070	8,250	3,790	1,630	3,980	7,770	7,460
ツーユー	740	360	980	1,720	950	400	840	1,790	1,950
アパート	1,930	430	2,090	4,020	1,880	440	2,180	4,060	3,970
2.主なデータ									
単価<全国販社・戸建>(百万円)	31.0	31.2	-	-	30.4	31.0	30.8	30.6	30.3
坪単価<全国販社・戸建>(万円)	83.2	83.8	-	-	81.8	82.8	82.6	82.2	80.6
床面積(m ²)	123.0	122.8	-	-	122.7	123.5	123.0	122.9	124.1
展示場数(棟)	416	419	-	419	412	416	-	414	413
営業マン数(人)	2,495	2,432	-	2,375	2,522	2,431	-	2,370	2,395
建替え比率(%)*	28%	28%	30%	29%	30%	30%	30%	30%	27%
紹介契約比率(%)*	32%	33%	32%	32%	37%	35%	34%	35%	38%

*建替え比率と紹介契約比率は受注ベース

住宅カンパニー実績・計画について

2. 受注状況等

(百万円)	2017年度				2016年度				2015年度		
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	上期	下期	通期
期初受注残	206,000	207,800	207,800	-	205,500	207,500	207,500	-	204,300	205,500	-
伸び率	±0%	±0%	±0%	-	+1%	+1%	+1%	-	▲12%	▲8%	-
新規受注	202,957	92,818	209,217	412,174	202,457	93,917	207,529	409,987	199,914	204,391	404,304
伸び率	±0%	▲1%	+1%	+1%	+1%	▲4%	+2%	+1%	▲5%	+5%	±0%
請負売上高	201,157	80,618	207,517	408,674	200,457	85,217	209,029	409,487	198,714	204,391	403,104
伸び率	±0%	▲5%	▲1%	±0%	+1%	±0%	+2%	+2%	▲9%	▲4%	▲7%
期末受注残	207,800	220,000	209,500	-	207,500	216,200	206,000	-	205,500	205,500	-
伸び率	±0%	+2%	+2%	-	+1%	▲1%	±0%	-	▲8%	+1%	-

3. 住宅着工戸数

(戸)	2017年度				2016年度				2015年度
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	通期
住宅着工戸数	496,840	239,500	453,000	950,000	500,151	250,696	473,986	974,137	920,537
上記での持ち家着工(=A)	148,266	72,500	142,000	290,000	152,836	75,929	138,947	291,783	284,441
当社販売戸数	6,850	2,380	7,140	13,990	6,620	2,470	7,000	13,620	13,380
当社戸建販売戸数(=B)	4,920	1,950	5,050	9,970	4,740	2,030	4,820	9,560	9,410
持ち家での当社シェア(=B/A)	3.3%	2.7%	3.6%	3.4%	3.1%	2.7%	3.5%	3.3%	3.3%

*2017年度上期以降の“住宅着工戸数”と“上記での持ち家着工”は見直し

4. 高性能住宅仕様装着比率

	2017年度				2016年度				2015年度
	上期	3Q	下期計画	通期計画	上期	3Q	下期	通期	通期
太陽光発電搭載	75%	72%	73%	74%	77%	78%	78%	78%	79%
タイル外壁仕様(ハイムJXタイプ)	71%	70%	72%	72%	67%	68%	68%	67%	66%
蓄電池搭載比率	21%	19%	20%	21%	21%	24%	27%	24%	25%
快適エアリー	75%	73%	74%	75%	73%	74%	77%	75%	70%